

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市新津斎場		
管理者名	宮本工業所・北日本ビルサービスグループ	指定期間	平成27年4月1日 ～ 平成32年3月31日
担当課	秋葉区役所区民生活課		
所在地	新潟市秋葉区古田ノ内大野開33番地4		
根拠法令	墓地，埋葬等に関する法律		
設置条例	新潟市斎場条例		
施設概要	敷地面積：2,266 m <sup>2</sup> （※建物敷地面積：715.34m <sup>2</sup> ） 延床面積：725.03m <sup>2</sup> 建物構造：鉄筋コンクリート造 一部2階建 火葬炉設備：火葬炉4基（使用燃料：都市ガス） 主な諸室 待合室（和室：1室，洋室：3室），告別・炉前ホール，収骨室（2室），事務室など		

施設設置目的	
市民の宗教的感情に適合し，かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から，火葬業務などが支障なく行われることを目的に設置する。	
管理・運営に関する基本理念，方針等	
(1) 「墓地，埋葬等に関する法律」その他関係法令を遵守し，その趣旨を十分に理解した上で管理運営を行う。 (2) 利用者の心情に配慮し，サービスの提供に努める。 (3) 平等利用を確保する。 (4) 管理経費の縮減を図る。 (5) 事業計画に沿った管理運営を安定して行う。 (6) 個人情報適切な管理を行う。	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者満足度を把握する手段の確立	利用者アンケートの回収が年間30件以上。	279件/年を回収	A	指標の9割を超える件数。
	職員接遇の満足度	利用者アンケートで職員接遇の満足・やや満足の者が9割以上。	満足91.0% やや満足8.6% 無回答0.4%	A	満足・やや満足で99.6%。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望に対する回答を原則1週間以内とする。	要望については都度回答	B	
	斎場予約者に対する公平な取扱い	斎場予約で特定の時間帯に特定の葬祭事業者が予約を占有していない。	予約システムを適正に運用	B	
財 務	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間13,643千円以下	11,962千円	A	1,681千円減。
業 務	日常連絡の適切さ	業務従事者が火葬計画をいつでも確認できるよう「見える化」が図られている。	ホワイトボードによる火葬進行の掲示を実施	B	
	事件・事故発生時の対応の速さ	事件・事故発生時の対応マニュアルが作成され、実情に応じて更新されている。	追加・更新を年度内2回実施及び対応訓練の実施	A	対応訓練の実施を行った。
	施設管理に係る関係法令の遵守	施設・設備の法定点検が確実に実施されている。	点検報告書にて報告	A	適切な点検・管理を行った。
	個人情報の管理	個人情報に記載された帳票が人目に触れない場所に整理して保管されている。	保管・廃棄について適正に運用	B	
人 材	配置人員の業務の理解度と技術の習得度	職場研修を年間4回以上実施している。	1回/月実施	A	研修と県担当者会議の毎月の実施。
	労働条件の充足	法定労働時間の遵守、休暇の取得が図られている。	月6休タイムカードによる管理	B	

**【評価基準】**

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

**指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)**

- ・利用者アンケートは火葬821件に対し279件回収しており34%の回収率です。
- ・毎月の新潟県責任者ミーティング及び他斎場との相互研修を実施。各種問題への対応能力が向上しました。
- ・軽微な修繕や日常的な植栽管理など斎場職員が行い外部委託費を削減しました。
- ・経費削減に注力し、予算内での運営を行いました。
- ・職員が病気等で欠勤する場合は、他斎場からの応援職員を派遣し、円滑に業務を行いました。
- ・施設の清掃に注力し美観を保つよう努めました。

**所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )**

利用者の心情に配慮した対応や施設の清潔さにも注力した結果、高い水準でサービス提供を行っている。また、定期的な県内責任者会議や、他斎場と情報共有することにより、職員の対応力向上への取り組みが行われていることを評価する。